

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
産業部	橋本 裕徳	63-7625 (農林資源室)

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備

1. 施策の基本方針 Plan

- ・「市民を豊かにする都市農業」の創造を目指し、農業マスタープランを基本とした農業施策を展開します。
- ・農業の多彩な担い手づくり、食と「農」のネットワークづくり、「農」を通じた快適な環境づくりを進めます。
- ・市民が生きがいをもち健康で暮らし続けることができる園芸福祉の活動を促進します。
- ・田園や森林環境と調和する快適で美しいむらづくりを進めます。

2. 目標

重点目標 Plan

- ・農地や農業用施設のきめ細やかな管理による長寿命化を図るとともに、老朽施設の適切な維持管理を継続することにより、農業者や新規就農者が農業に取り組みやすい環境づくりを進めます。
- ・農を通じた農村と都市住民の交流機会を増やすことにより、食や生活に農業が担う役割の重要性に対する理解の向上を図ります。
- ・地元で生産する農産物の供給を増やすことにより、生産者の顔がみえる農産物の流通を図り、地産地消の推進を図ります。
- ・農作物を安心して生産できるよう、市民共通の課題として獣害対策に取り組みます。

目標達成に向けた課題 Plan

- ・経営基盤が脆弱である農業者が多いことに課題があるため、総合的な農業・農村対策などによる経営基盤の強化を図る必要があります。
- ・営農活動の土台となる施設等の老朽化が進んでいるものの、事業にあたっては受益者負担を要し、事業意欲の低下が懸念されることから、国・県の有利な事業の活用とあわせて、地域や農業者、農業団体と連携した事業の促進を図る必要があります。
- ・営農活動において獣害対策が喫緊の課題となっているため、国・県の事業を活用し対策を講じる必要があります。
- ・地域内消費拡大に向けた生産振興とともに、高い評価を受けている伊賀米、伊賀牛、ぶどうなどの更なるブランド化の推進を図る必要があります。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
市内産の農作物を積極的に購入している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	67.0	69.0	
	成果	64.3	61.4	61.0	64.4	66.6		49%
農業経営体(認定農業者数)の数(人)	目標	-	-	-	-	53	65	
	成果	43	46	44	45	42		0%
新規就農(業)者数【延べ値】(人)	目標	-	-	-	-	5	7	
	成果	3	9	11	12	20		100%
認定農業者等の農地利用集積率 (%)	目標	-	-	-	-	4.3	5.3	
	成果	3.3	4.3	4.3	2.7	3.3		0%
農産物の「地産地消」に取り組むグループの数【延べ値】(グループ)	目標	-	-	-	-	9	11	
	成果	7	8	8	10	10		75%
園芸福祉市民講座の受講者数【延べ値】(人)	目標	-	-	-	-	273	293	
	成果	253	332	530	715	835		100%
市民農園の利用が、地域住民との交流のきっかけになったと答えた人の割合 (%)	目標	-	-	-	-	20.0	22.0	
	成果	18.0	15.8	-	-			0%
水田を活用した景観作物の植栽面積の年間延数(ha)	目標	-	-	-	-	2.8	3.1	
	成果	2.5	2.1	1.8	4.5	4.1		100%

3. 取組内容

課題解決への取組内容 **Do**

- ・戸別所得補償制度等、農業経営基盤の強化に努めました。
- ・老朽化施設の維持・管理に努めました。
- ・国県事業を活用し、獣害対策に努めました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

- ・国県事業を活用して、地域住民と農業者が協働し、地域ぐるみでのきめ細やかな農業用施設の維持管理に向けた取組を支援しました。
- ・獣害対策について、地域と連携した効果的な取り組みを推進しました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 46 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
			2011 (H23)	2012 (H24)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1091	農業者年金事業	農業委員会事務局	1	8	-	該当しない	継続(現行)	C	C
1092	農地基本台帳事業	農業委員会事務局	3,150	189	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
1093	農地銀行農地移動適正化事業	農業委員会事務局	89	578	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	A	A
1099	園芸福祉推進事業	農林資源室	340	340	B	実践している	H24完了	C	C
1104	農業振興地域整備促進事業	産業政策室	9	428	A	該当しない	継続(現行)	A	A
1105	農地・水保全管理 支払交付金事業	農林資源室	2,184	2,232	B	実践している	継続(現行)	A	A
1106	獣害対策指南員配置事業 (緊急雇用創出事業)	農林資源室	4,144	5,688	B	実践している	H24完了	B	B
1107	鳥獣害防止事業	農林資源室	512	1,888	B	実践している	継続(拡大)	A	A
1208	県単有害鳥獣捕獲緊急対策事業	農林資源室	2,592	2,585	B	実践している	継続(現行)	B	B
1220	耕作放棄地等パトロール事業 (緊急雇用創出事業)	農業委員会事務局	0	5,986	B	検討している、今後可能性がある	H24完了	B	B
3042	とれたて！なばり実施補助金	農林資源室	400	400	B	実践している	継続(現行)	C	C
3043	伊賀米コシヒカリ種子更新補助金	農林資源室	622	590	B	実践している	H24完了	B	C
3044	中山間地域等直接支払事業 (交付金含む)	農林資源室	15,876	15,778	B	該当しない	継続(現行)	A	A
3045	農業経営基盤強化資金利子補給金	農林資源室	310	406	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3046	麦・大豆・奨励野菜等団地化 生産事業補助金	農林資源室	595	560	B	該当しない	H24完了	B	C
3047	ほ場整備事業助成金	農林資源室	32,632	24,751	B	実践している	継続(現行)	B	B
3048	耕地事業補助金	農林資源室	2,456	2,488	B	実践している	継続(拡大)	B	B
3051	昭和水路かんがい用ポンプ場維持管理補助金	農林資源室	100	100	B	実践している	継続(現行)	C	C
3052	松原用水維持管理補助金	農林資源室	470	410	B	実践している	継続(現行)	C	C
3054	鳥獣害防止対策事業補助金	農林資源室	1,190	494	B	実践している	継続(拡大)	A	A
3079	戸別所得補償制度推進事業 (経営所得安定対策)	農林資源室	3,652	6,130	B	実践している	継続(現行)	A	A
3080	土地改良施設維持管理適正化事業	農林資源室	1,500	500	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
4011	かんがい排水事業	農林資源室	4,564	3,032	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	B	B

事務 事業 シート 番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事 業の施 策への 貢献	地域づ くり組 織等と の連 携・協 働	事務事 業シ ートで の今 後の 方向	施策 達成 への 貢献度	施策 達成 への 重要度
4013	県営ふるさと農道整備事業 (小波田地区)	農林資源室	76,720	24,500	B	検討している、今後可能性がある	H24完了	A	B
4016	県単土地基盤整備事業	農林資源室	0	5,628	B	実践している	継続(現行)	B	B
4017	基幹水利施設ストックマネジメント事業(青蓮寺用水地区)	農林資源室	2,106	1,350	-	該当しない	継続(現行)	-	-
4059	現年補助災害復旧事業 (農業用施設)	農林資源室	14,218	33,784	B	該当しない	H24完了	B	B
4060	現年補助災害復旧事業(農地)	農林資源室	5,652	9,262	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4061	農林施設災害応急復旧事業	農林資源室	10,662	5,448	B	該当しない	継続(拡大)	B	B
4083	団体営ため池等整備事業 (新田5期地区)	農林資源室	10,138	35,137	B	実践している	継続(拡大)	A	A
4120	共同利用施設整備事業	農林資源室	0	19,950	B	該当しない	H25完了予定	B	B
4121	過年補助災害復旧事業 (農業用施設)	農林資源室	0	5,248	B	該当しない	H24完了	B	B
4152	農山漁村活性化事業	農林資源室	0	43	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	A	A
4153	県営農道保全対策事業 (伊賀地区)	農林資源室	0	2,457	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4154	過年災害復旧事業	農林資源室	0	2,059	B	該当しない	H24完了	B	B
5012	農業研修センタ - 管理費	農林資源室	4,358	4,358	B	該当しない	継続(現行)	B	B
5013	国津の杜管理費	農林資源室	5,587	5,800	B	実践している	継続(現行)	B	B
5014	高岩井堰維持管理費	農林資源室	188	188	B	該当しない	継続(改善)	B	B
5015	農業用施設改良補修資材費	農林資源室	2,561	1,545	B	実践している	継続(拡大)	B	B
5016	農道維持管理費	農林資源室	4,537	6,014	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	B	B
5051	共有水路改修事業	農林資源室	0	2,102	B	該当しない	継続(拡大)	B	B
6076	国有財産関係事業	農業委員会事務局	30	30	-	該当しない	廃止検討	C	C
6077	農業委員会費	農業委員会事務局	8,055	9,345	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	C	C
6078	農業総務一般経費	農林資源室	887	738	-	該当しない	継続(現行)	-	-
6079	農業支援センタ - 運営費	農林資源室	14	8	B	該当しない	継続(現行)	B	B
6080	農業振興一般経費	農林資源室	789	986	-	該当しない	継続(現行)	-	-
合計(単位：千円)			223,890	251,541					
小計(うち、一般会計分)			223,890	251,541					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

Check

評価

事業推進の一部改善

成果・評価理由

- ・施策目標に対する成果からは、地産地消に対する市民意識や就農への意識は年々向上し、消費者側の購買意欲は高まっていると考えられます。これは、これまでの事業の効果が徐々に現れていると考えられます。特に、伊賀米コシヒカリは2年連続食味ランキングで特Aを獲得し、全国レベルでの知名度アップができ、消費者の購買意欲向上に寄与できたと考えられます。
- ・認定農業者への農地集積率は伸び悩んでおり、農業経営の安定化に向けた集約化が進んでいないことが伺えます。
- ・老朽化施設等の更新等については受益者への負担が重く、思うように進んでいない状況があります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

- ・農産物の安定供給のためには、地域内消費に繋がる生産物の充実や少量多品目の生産などとともに農業経営基盤の強化が必要であり、人・農地プランの推進による農地集積と、国の経営所得安定対策などの活用に努めます。
- ・農地や農業用施設の長寿命化を図るため、国県事業を活用した地域ぐるみでのきめ細やかな維持管理の取組を推進します。

7. 総合評価

評価

B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている

評価理由及びその他（意見）